

平成29年度 事業報告書

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

[1] 公益目的事業

1 食肉市場取引情報公表事業

ア ホームページでの情報提供

(ア) 各会員市場における牛・豚枝肉の取引情報の提供に加え、ホームページ上で提供している情報について、表示画面などを見直すとともに、スマートフォンやタブレット利用者の利便性の向上を図った。

イ 資料収集・出版

(ア) 「食肉中央卸売市場及び指定市場の概要（平成28年版）」を出版し、会員並びに関係先に配布した。

(イ) 市場業務の推進に必要な各種資料を収集し、会員に配布した。

2 独立行政法人農畜産業振興機構 畜産業振興事業

(1) 食肉卸売市場機能強化事業

事業の円滑な実施を図るため、ブロック別実務担当者会議を開催した。

関東ブロック：4月24日（東京都内） 東海ブロック：4月25日（名古屋市）

近畿ブロック：4月26日（大阪市） 九州ブロック：4月27日（福岡市）

(2) 決済機能の強化（利子補給事業）

食肉卸売市場の決済機能の強化を図るための低利資金（市場機能強化資金）について、平成29年度においては、10件1,930,000千円の借入れに対して、30,180千円の利子補給金を交付した。

(3) 情報機能の強化・集分荷機能の強化・品質管理の高度化

ア 情報機能の強化

(ア) プログラム開発・機器の整備

取引情報を効率的に収集・伝達するシステムの構築に取り組む会員に対し、プログラムの開発費、機器の整備費を助成した。

(イ) 食肉卸売市場情報機能強化検討委員会の開催

当協会会員に所属する役員を構成員とする当該検討委員会を東京都内において2回開催し、次の事項を協議した。

① HACCP手法を取り入れた衛生管理の制度化への対応

② 卸売市場制度の見直しに関する食肉市場の対応方向

③ 牛肉及び豚肉の輸出拡大の取り組み状況

④ 養豚チェックオフの導入に関する事項

⑤ 会員各社の財務分析結果

イ 集分荷機能の強化

(ア) 情報提供サービス向上検討委員会の開催

当協会会員に所属する者、食肉流通関係の有識者を委員とする情報提供サービス向上検討委員会を東京都内において3回開催し、次のテーマを協議した。

- ① 協会ホームページで提供する情報について
- ② 軽減税率制度導入への対応について
- ③ 卸売市場制度の見直しについて
- ④ HACCP手法による衛生管理の制度化について
- ⑤ 放射性物質の検査対応について
- ⑥ 豚肉の脂肪交雑判定について

ウ 品質管理の高度化

(ア) 衛生管理機器の整備

市場内のセリ取引関連施設の衛生管理の向上を図るため、4会員が実施した機器の整備に対して助成した。

3 食肉情報等普及・啓発事業（公益社団法人 日本食肉協議会助成事業）

催事を開催する会員に委託して、食肉卸売市場の社会的役割についての理解の増進とともに、食肉に関する情報知識を提供する事業を次のとおり実施した。

開催月日	開催地	開催月日	開催地
6月 3日	仙台	11月 5日	山梨
8月25日	群馬	11月11日	静岡
9月16日	西宮	11月19日	加古川
9月23日～24日	茨城	11月25日	愛知
10月29日	名古屋	12月 7日	岡山
11月 3日	福岡		

なお、本事業の対象外の次の2会員については、当協会の助成事業として、同様の催事を開催した。

さいたま（11月8日～9日）、広島（3月24日）

[2] 収益事業等事業（その他の事業）

1 市場流通振興対策事業（相互扶助等事業）

(1) 集荷増強対策

会員市場で実施された牛・豚枝肉共励会等において、特に優秀な成績を収めた出荷者に対し褒賞を授与し、優良肉畜の生産と市場への出荷促進を図った。

枝肉共励会等に対する褒賞点数

年 月	申請 件数	牛			豚		
		件 数	賞 状	楯 (うち素畜)	件 数	賞 状	楯
29年4月	5	4	10	2	1	8	0
5月	6	3	7	1	3	5	4
6月	17	15	38	10 (1)	2	3	3
7月	10	9	22	10	1	2	2
8月	10	8	25	8	2	3	2
9月	12	11	34	7	1	1	1
10月	10	8	23	7	2	2	2
11月	28	28	78	21 (1)	0	0	0
12月	1	1	3	0	0	0	0
30年1月	3	3	6	2	0	0	0
2月	2	2	5	0	0	0	0
3月	9	8	18	6	1	8	0
合 計	113	100	269	74 (2)	13	32	14
前年度	147	138	396	71 (2)	9	18	9

(2) 安全衛生対策

会員市場において、出荷される肉牛の一部について牛肉中の放射性セシウムが測定されていることから、(公社)日本食肉協議会の助成を得て、12会員に対し、牛肉中放射性セシウム測定機器校正事業を実施した。

(3) 市場流通振興対策

日本畜産物輸出促進協議会牛肉輸出促進部会及び豚肉輸出分科会に加入し、情報の収集・配布に努めた。

(4) 食肉市場経営基盤強化対策

- ア 会員市場の取扱実績を毎月調査し、取りまとめのうえ、会員及び農林水産省に報告した。
- イ 会員市場の5月の連休、盆休み及び年末・年始期間の業務実施予定を取りまとめ、会員及び関係機関に連絡した。
- ウ 食肉流通関係団体との連絡調整を図り、卸売市場における食肉流通の円滑化に努めた。

(5) 地域協調体制強化対策

ア 協会の実施事業の趣旨の徹底、食肉市場をめぐる状況の報告に加え、近隣市場間の意思の疎通と市場相互の連携強化に資するため、ブロックごとに会議が開催された。

九州ブロック： 10月18日～19日 東海ブロック：10月19日～20日
 関東ブロック： 10月30日～31日 近畿ブロック：11月6日

イ 会員の役職員名等を収録した会員名簿を作成、配布した。

(6) 表彰

協会会員の従業員として永年勤続し、かつ勤務成績の良好な者に対し、記念品を贈り表彰した。

10年勤続表彰	39名	30年勤続表彰	8名
20年勤続表彰	20名	定年退職表彰	17名

(7) 研修等

会員市場の経営及び業務の改善向上に資するため、次の研修会等を開催した。

ア 会員の経営管理者を対象に第35回経営トップセミナーを東京で開催した。

イ 会員の中堅幹部職員を対象に第39回幹部職員業務研修会を東京で開催した。

(8) その他

ア 政府関係機関等からの伝達事項等を会員に通知し、その趣旨の徹底を図った。

イ 平成30年度畜産物価格等の改定について会員に通知した。

[3] 法人会計事業

1 会 議

次のとおり諸会議を開催し、協会の円滑な業務の推進を図るとともに、政府関係機関及び関係団体による会議等に役職員が出席し、意見交換等を行った。

(1) 協会関係会議

ア 総 会

平成29年6月1日、ホテルジュラクにおいて第57回定時総会を開催し、平成28年度事業報告並びに平成29年度事業計画及び収支予算を報告するとともに、平成28年度決算、平成29年度会費の額及び納付方法、役員報酬について協議し、それぞれ原案どおり承認された。

イ 理 事 会

(ア) 平成29年5月17日、ホテルジュラクにおいて開催し、平成28年度事業報告及び決算、平成29年度事業計画及び収支予算、第57回定時総会の開催、第57回定時総会報告事項について協議し、すべての議題について原案どおり承認された。

(イ) 平成29年6月1日、ホテルジュラクにおいて開催し、会長、副会長及び専務理事を選任した。

(ウ) 平成29年6月30日、書面にて開催し、新規会員を承認した。

(エ) 平成29年10月17日、ホテルジュラクにおいて開催し、平成29年度上期の会長及び業務執行役員の職務の執行状況及び経理等の状況が報告された。

(オ) 平成30年3月14日、ホテルジュラクにおいて開催し、法律に基づく報告事

項が報告されるとともに、平成30年度事業計画及び収支予算並びに平成30年度資金調達等の見込みが協議され、いずれも原案どおり承認された。

ウ 正副会長会議

平成29年5月8日、ホテルジュラクにおいて開催し、理事会に付議すべき事項等について協議し、協会の円滑な運営、業務の推進を図った。

(2) 政府関係会議等

ア 食料・農業・農村政策審議会畜産部会に築道副会長が出席し、意見陳述を行った。

イ 農林・食料戦略調査会、農林部会合同会議に築道副会長が出席し、意見陳述を行った。

(3) 関係団体会議等

ア 公益社団法人日本食肉協議会

定時総会、理事会、正副会長会議、食肉団体幹部会

イ 公益社団法人日本食肉格付協会

定時総会、理事会

ウ その他主な関係団体

(公財)日本食肉流通センター評議員会、(公財)日本食肉生産技術開発センター理事会・評議員会、(公財)食品流通構造改善促進機構理事会、(公財)日本食肉消費総合センター理事会

(4) 監査、検査

平成29年5月10日及び11日に本協会事務所において、平成28年度の業務執行状況及び会計処理状況について監事による監査を受けた。

(5) 庶務事項

ア 庶務一般事項

平成30年3月、平成30年度事業計画書及び収支予算書等を内閣府に提出した。

イ 顕彰、慶弔事、各種行事等

大阪市食肉市場の開設60周年記念式典が開催(平成30年1月19日)された。